

錦小学校地域協議会

1年生と老人会の交流

- 1年生の生活科の授業で「むかしのあそびをおしえてもらおうのかい」を体育館で開催しました。
- 1年生と老人会の方々とのふれあいの会として、学校と地域協議会が連携して老人会にお願いし、毎年ご協力いただいています。
- 老人会の方々が、むかし遊びの先生となり、紙ひこうきやこま、めんこ、竹とんぼなど、多くのむかし遊びを子どもたちに教えてくださいました。
- 子どもたちは、初めて体験する遊びもあり、初めのうちは思うようにできませんでしたが、老人会の方にやさしく丁寧に教えていただき、段々とうまく遊べるようになっていきました。
- 子どもたちの真剣な表情と、うまくできたときの笑顔が、体育館のいたるところで見られて、老人会の方もとても喜んでいらっしゃいました。
- 今回の1年生と老人会の交流のように、学校の行事や授業の中に、地域協議会が関わっているものがたくさんあるので、地域協議会の活動が保護者や地域の方々に伝わるような工夫を考えていきたいです。



あやとり



折り紙



めんこ

【学校の声】

地域コーディネーターの方は、地域に深く関わっている方で、積極的にボランティアを学校につないでいただいています。

また、協議会の委員さんたちのおかげで、学校と地域とのつながりが深まり、さらに、学校への理解が深まっていると感じています。

今後は、今の地域と学校との関係を大切に、地域の要望をうかがいながら、お互いのメリットが大きくなるように、より積極的に地域とのつながりを強くしていきたいです。

【地域協議会の声】

老人会の数名の方たちには、交通安全ボランティアにもご協力いただき、登下校中の子どもたちを見守っていただいています。

地域に方々には、交通安全ボランティアのほかにも、花壇ボランティア、警備ボランティア、読み聞かせボランティアなど、様々な場面でご協力いただいています。また、錦小学校には、図書館とは別に、「童話館」があり、こちらでも、業間休みやお昼休みに子どもたちを見守っていただいています。

錦小の子どもたちのために、地域協議会の活動で、子どもたちと地域の方を結びつけるお手伝いができたらうれしいです。

【いいね！】

- 子どもたちも老人会の方々も、むかし遊びを通して積極的にコミュニケーションを取り、心温まる交流会であった。
- 地域コーディネーターの方が、週3回学校に来ていただいているので、学校の職員が気軽に相談したり依頼をお願いしたりすることができ、地域の方が関わる活動が充実している。そのため、地域と子どもたちのつながりが強くなっている。

